

# 5

## 《小学校4年生から中学生》 ゲームの中の不平等

～ 性別役割分業を体験する ～（労働）

### わらい

有償労働（お金を稼ぐ一般的にいうところの労働）と 無償労働（家事、育児、介護など）のバランスが性別によって偏っている性別役割分業の実態を単純化して目の前の状況として創り出し、その不公平さや理不尽さを、身をもって感じてみる。また、バランスのとれた働き方について考える。

### すすめ方

（全2時）

| 学習活動と内容                                       | 留意点  |
|---|--|
| ①隣同士でA・Bに分かれる                                 | ・じゃんけん等、偶然性のある、意図的でない分け方がよい。                           |
| ②お金持ちゲームをする                                   | ・授業者は〔お金持ちゲームの進め方〕意外は、なるべく話さない。                        |
| ③ゲームの結果をもとに、一人ひとりが感じたことを話し合う。                 | ・無償労働を一方向的に押しつけられているAチームは、性別役割分業における女性の立場であることに気づかせたい。 |
| ④お金持ちゲームは、何をみんなに伝えたいのか考える。<br>家でのAチームは？Bチームは？ |  |
| ⑤自分たちがこれからどういう働き方をしていきたいか、話し合う。               |  |

### 用意するもの

- ・画用紙に印刷したコイン（10円玉大 たくさん 切り離さないもの）
- ・集計表
- ・部長 社長のバッチ（数名分）
- ・ハサミ各自1
- ・鉛筆など



## 〔お金持ちゲームの進め方〕

1. さあ、今から〈お金持ちゲーム〉というゲームを始めます。  
今から配る紙に、コインが印刷してあります。このコインをたくさん切り抜いた人が一番の大金持ちです。切り方が悪くて、1ミリ以上ずれたものは数えません。また、出たゴミは**必ず床に落とすように**してください。絶対に机の上にためてはいけません。途中、「お掃除タイム」がありますが、それまでがんばって切ってください。では、よーいどん！
2. (みんなの作業が軌道に乗り始めたところで) それでは、第1回目の「お掃除タイム」です。Aチームの人、まず、自分とお隣さんのコインの枚数を数えて集計表に記入してください。その後、床に落ちたゴミをきれいに拾ってください。私がいいと言うまできれいに掃除をしてください。Bチームの人は、そのまま作業を続けてください。  
(頃合いを見計らって) それでは、Aチームの人、作業を再開してください。
3. (Aチームの作業に調子が出てきたら) そろそろ、第2回目の「お掃除タイム」です。Aチームの人、さっきと同じように集計表に二人分記入してください。そのあと、掃除です。Bチームの人は、そのまま作業を続けてください。  
(頃合いを見計らって) それでは、Aチームの人、作業を再開してください。  
(こういう具合に最低3回は繰り返します。お掃除はいつもAチーム。)
4. (Bチームの枚数が増えてきたら) 今、〇〇枚以上(1~2名が該当する程度)コインを作った人は部長に昇進です。今から渡す**部長**バッジをつけてください。部長さんはお隣さんの人を部下にすることができて、部下が作った枚数も自分のコインの枚数に加えることができます。(部下は自分の枚数だけが業績。部長さんは二人分の業績がカウントされます。)  
(作業とお掃除タイムをもう一度繰り返します。)
5. 100枚を超えた人は3人まで、社長さんになれます。**社長**バッジを渡すので言ってくださいね。社長さんは、自分の周りの4人の業績も、自分のものとしてカウントできます。  
(作業とお掃除タイムをもう一度繰り返します。)
6. (何人か **社長**が誕生したところで) それではゲームの終了です。ハサミを置いてください。  
(集計表を見ながら)  
Q. AチームとBチームでは、どちらの方がお金持ちになったでしょうか。  
Q. 部長さんや社長さんが多いのは、どちらのチームでしょうか。  
Q. ゲームをしながら、どんなことを感じましたか。

## 〈お金の例〉

